

## 2025.01.28 シニアクラブ Online 会合報告

今回のテーマは「石門心学」<sup>せきもんしんがく</sup>。徳川8代将軍吉宗の時代(将軍在位 1716-45)庶民の道徳を高めるために流行ったのが「石門心学」です。

今回のテーマの発端は、昨年末に放送されたNHK番組「チコちゃんに叱られる」で「悪玉・善玉ってなに？」との問いかけです。

シニアクラブ便り1月号に「気心」と題して書いた最初の部分でこれについて触れているので、読み直してみてください。江戸時代の戯作者、山東京伝(1761-1816)の著書「心学早染草(しんがくはやそめぐさ)」で「善魂・悪魂」について述べています。

次をご覧ください。<https://note.com/kando00/n/n0518894d43a7>

今年のNHK大河ドラマ「べらぼう」では主人公蔦屋重三郎の話が展開されていますが、山東京伝はこの蔦重を出版元としていくつかの黄表紙を著作しています。時は「田沼時代」、市中の経済は活発化して自由奔放・華美な書籍出版も行われました。そして一転、松平定信の「寛政の改革(1787-93)」でそれらは規制の対象となってしまいます。

石田梅岩(1685-1744)の「石門心学」はその弟子たちを通じて江戸時代に多くの庶民に学ばれており、蔦重・京伝コンビも時代に即した出版を余儀なくされてしまったようです。

日本経営倫理学会(JABES)で企業倫理を研究する平塚直さんから「石田梅岩と石門心学」の紹介とその教えが現代の企業経営にどうかかわっているかについて話をしてもらったこととしました。



・左の石田梅岩に学ぶ「石門心学の経営」は2019年発行の単行本で、その紹介文には【江戸中期の倫理学者石田梅岩は渋沢栄一や稲盛和夫など、後の偉大な経営者にも大きな影響を与えた。梅岩の思想、実績を振り返り、CSR(企業の社会的責任)やESG(環境・社会・ガバナンス)、SDGS(持続可能な開発目標)などの現代の経営にも通じる考え方を解説する。】と書かれています。

この本は11人の共著であるが、平塚さんはその中の一つの章、江戸時代在野の二人の賢人「石田梅岩と二宮尊徳」を担当して論文を記載。二人はともに小さいころから丁稚奉公に出されて苦労しながら多くのことを学び「世のため人のために働く」と説き、その教えは現代の企業経営者の考えに多く生かされるべきものとしています。

興味ある方はこの本をお買い上げくださいamazonで2,090円で購入できます。(この部分は事務局書き加えです)

・続いて浅見さんのギターで昭和36年(1961年)にタイムスリップして、当時の時代背景の説明を交え懐かしい思い出の歌が紹介されました。

<https://youtu.be/yvqgXzucTSg>

をご覧ください。

昭和36年(1961)ヘタイムスリップ ～複数の潮流がエネルギーを時を生んだ～	
■空前の経済成長 所得倍増計画(S36)／豊かになる実感	幸福の実感 いいじやないの 楽しく生きよう ●有難が節 ●スーダラ節 ●おひまなら来てね ●いつでも夢を ●銀座の恋の物語 ●道よりも君を愛す
■地方から東京へ 東京人口1000万人突破／憧れの東京	望郷ソング 東京への憧れ 歌声喫茶 ●リンゴ村から ●新緑の一本杉 ●釜揚げの串etc ●有楽町で逢いましょう ●東京ナイトクラブ
■テレビの普及 皇太子ご成婚(S34)／普及率90%(S39)	夢で逢いましょう シャボン玉ホリデー ドラマ主題歌・CMソング ●夢かな ●上を向いて歩こうetc ●月光仮面 ●サマーワーム ●白馬童子etc
■新たな文化の台頭 ウエスタンカーニバル／新世代作家	アメリカンポップス ドドン／バコーヒー 新世代の作家 ●ダイアナ ●カレンジャーガール ●おしる雨等etc ●永六輔 ●中村八次 ●青島華雄 ●平岡国二など
■公害問題の顕在化 イタイイタイ病／スモッグ／河川の汚濁	経済成長優先 気がつけば環境悪化 昔は良かった→リバイバル ●君恋し ●無常の夢 ●雨に咲く花など ●人生劇場 ●雨晴の宿etc



・左は葛飾北斎が描いたといわれる漫画「悪魂踊り」です。当時、宴席などでこんな踊りが流行ったのでしょうか。今回は以上です。次回またお会いしましょう。

2025.01.29

JVCKW シニアクラブ事務局長

田代 周